



農場だより  
『あ・ぐ・り』第53号  
AGRICULTURE～農業～  
平成31年 3月1日発行  
発行責任者 農場長 菊地庸雄



yama-ah@fcs.ed.jp



電話：0241-38-2018



URL：http://www.yama-ah.fks.ed.jp



## 【農場長より】

今年も地域の方に支えられ1年間を無事過ごすことが出来ましたこと、誠に有難うございました。2月に東京日本橋MIDETTEでそばの店を行ってきたところ、卒業生の方もお越しになり、大変嬉しく思いました。次年度も様々な活動を行いますので、ご協力のほどよろしくお願いします。



東京日本橋MIDETTE

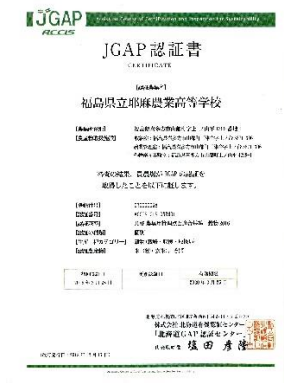
大盛況のかけそば・もりそば完売

## 【作物部門より】

今年も水稻（コシヒカリ）、そば（会津のかおり）、サツマイモ（紅はるか）を栽培し、無事に収穫することができました。昨年度は、穀物（玄米）でのJGAP認証を取得しましたが、今年度は山都町の特産であるソバを追加認証してもらえるように9月から準備を進め、10月30日に審査を受けました。12月17日に正式に認められ1月30日に認証書が届きました。玄米に続き、玄ソバもさらなる安心安全を届けられるようになりました。新聞記事は2月4日民友のものです。



書類作成の様子



取得した認証書



新聞社取材の様子



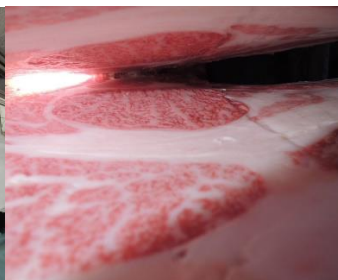
新聞記事

## 【畜産部門より】

本年度の生産については、肉牛部門では最高ランクのA5等級とA4等級を肥育することができ、ここ数年安定した肉質の良いものを出荷することができました。繁殖部門では、2頭を出荷しました。学習成果では、県の家畜審査競技大会山内隼斗君が最優秀賞をいただきました。プロジェクト発表では、3年生・2年生が1年間取り組んだ調査研究をまとめ、校内研究発表も頑張りました。これからも継続研究し良い結果を出せるよう頑張りたいと思います。



2週間に1回牛の体重測定



枝肉A5の評価



肥育牛順調に育ちました



子牛出荷前にブラッシング

### 【野菜部門より】

今年度の野菜部門は、夏の猛暑や秋の台風など厳しい気象状況ではありましたが、ほとんどの野菜の生育は順調でした。特に長ネギは、順調に生育しミニ文化祭や山都新そばまつり等で多くのお客様に販売することができました。来年度もいろいろな野菜を生産して、皆様に喜んで頂けるように実習に励んでいきたいと思えます。

苗販売の準備も始まり、2月下旬より随時たねまきを開始します。5月7日に苗もの販売会を実施予定です。



### 【草花部門より】

今年度も多くの方に花を購入していただきありがとうございました。この時期になりますと、花壇用の苗やシクラメン、カンナの栽培が始まりました。また、鉢物のシネリアを2月下旬から販売が始まりました。また、毎年、地域の小・中学校の卒業式に飾ってもらいます。次年度も町の花屋さんとして、地域の方に楽しんでもらえるように頑張ります。



シクラメンの苗

草花専攻生の私達が、来年頑張ります。

シネリアの販売開始

### 【農業クラブより】

1月23日に校内研究発表大会が開催され、2年生、3年生が課題研究の授業で取り組んだ成果を発表しました。・最優秀 須藤裕樹君（3年）・優秀 佐藤汐莉さん（3年）・優秀 山川晃史君（3年）・優秀 佐藤凛君（2年）1・2年生は来年良い結果が出せるように、頑張ってもらいたいと思えます。

農業クラブ全国大会では2年生佐藤和真君が農業鑑定競技で出場することができました。次年度の全国大会は南東北大会で、福島県においては福島明成高校で農業鑑定競技が行われます。生徒皆さんの更なる飛躍を期待しています。



校内研究発表の様子

校内研究発表、  
最優秀3年須藤君の発表

平成30年度農業クラブ全国大会（鹿児島）